



青木あすなろ建設(株)

163

水陸両用ブルドーザ

NETIS:QS-220011-A

水陸両用ブルドーザ43.5t級(作業水深7m)は昭和46年以来1,200件以上の実績があり、多発する水害に対して政府が推進する流域治水プロジェクトに河道掘削工事などで貢献するほか、ダム堆砂除去、港湾、漁港、漁場などの整備維持工事にも活躍しています。また災害復旧工事にも使用され、東日本大震災の被災地各所でも活躍しました。

2022年新たにマシンガイダンス機能(ICT施工)を搭載し、施工状況をリアルタイムに把握・記録することができるようになり、8月にNETIS登録されました。



水陸両用ブルドーザ

担当部署 環境リニューアル事業部

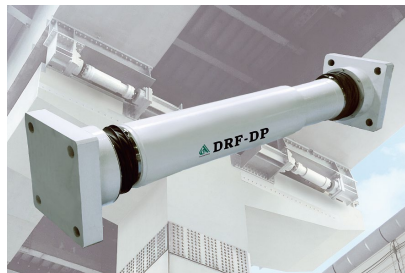
Tel 03-5439-8511 Fax 03-5439-8512

DRFダンパーを用いた橋梁制震化技術

NETIS:KT-200137-A

兵庫県南部地震以降は、最低限の耐震補強として落橋・倒壊対策が施されてきましたが、落橋を免れても交通機能を維持できなければ、公共インフラの役割を果たすことができません。そこで、地震後も速やかな機能回復を目指す対策として、橋梁の固定支承部に設置できるDRFダンパー(ダイス・ロッド式摩擦ダンパー®)を開発しました。

レベル1の中小地震には固定支承として機能し、レベル2の大地震に対しては橋脚基部を弾性範囲ないし限定的な損傷に留め地震直後も緊急輸送路としての機能でできるDRFダンパーによる耐震補強工法を提供します。



DRFダンパー製品画像